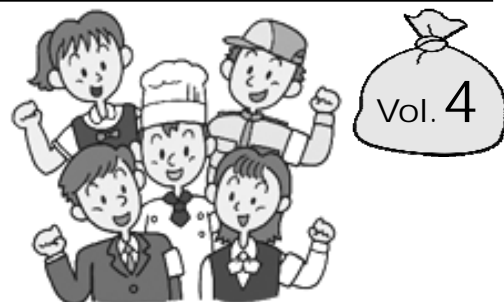


お答えします！（後編）

今回は、これまでに寄せられたご意見や、専門家による講演会で会場からいただいたご質問のうち、新しい一般廃棄物処理施設の建設や稼動に関するものをご紹介します。

また、先進施設の見学会の様子を紹介する番組について、その放送予定などを裏面に載せています。



教えて！

新しい施設についてのご質問

Q1 新しい施設ではどの程度の余熱利用が可能なのですか？

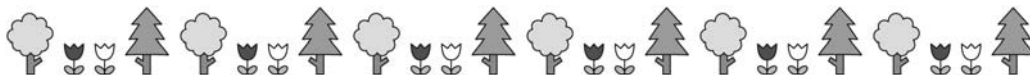
A1 新しい施設は、1日あたりの焼却能力が40トン（20トン×2炉）と小規模です。
このため、6月に見学会を行った金沢市西部環境エネルギーセンター（1日当たりの焼却能力340トン）や松本クリーンセンター（同450トン）のように焼却炉で生じる熱だけで発電をしたり、温水プールに温水を供給することは困難です。
しかし、新しい施設は循環型社会形成の拠点を目指しており、クリーンエネルギーの有効活用を図りたいと考えていますので、受入れていただく地域の皆様のご要望等をよくお聞きして、発生する熱量に応じた余熱利用の方法を一緒に検討させていただきたいと思えます。

Q2 施設の稼動により、パッカー車の交通量はどのくらい増えますか？

A2 パッカー車は、おおむね1日30～50台を見込んでいます。
パッカー車の運行による具体的な影響は、施設を建設する前に生活環境影響調査を行って予測します。搬入ルートや運行する時間帯などは、調査の結果などをお示ししたうえで、地元の皆さまとも相談しながら決めさせていただきます。

Q3 地震で施設が倒壊しないか心配です。

A3 新しい施設は、耐震基準等を満たす強固な設計とするだけでなく、調査により明らかになった地質構造を踏まえ、より安全な配置、構造の検討を行なって建設します。
また、最新の焼却施設では、緊急時に安全に稼動を停止する方法が確立されていますので、災害などの万が一の場合も、施設周辺に影響を及ぼすことはありません。
東日本大震災の被災地では、倒壊せずに残った焼却施設に、近隣の方々が避難されたこともありました。



※ 広域連合のホームページには、これまでに開催した講演会や説明会でいただいたご質問と回答を掲載しています。是非ご覧ください。

ホームページをご覧になれない方には、内容を印刷してお渡ししますので、裏面の問い合わせ先までご連絡ください。

放送します！

ケーブルテレビで 見学会の様子をご覧ください！！

6月に開催した先進施設の見学会については、2回にわたり『ごみレポ』でもご紹介してきましたが、この度、見学先の金沢市、山県市にご協力いただき、その様子を紹介する13分の番組を作成しました。

見学会に参加いただけなかった皆さんも、この番組で、最新施設の周辺環境や稼動状況、環境に対する取り組みなどを知ることができます。是非、ご覧ください！！



見学会の様子
(金沢市西部環境エネルギーセンター)

□ 『見学会レポート！』の放送予定 □

- 大町市ケーブルテレビ 8月11日～20日 12:30～
8月21日～31日 日・月・火曜 18:35～
水・木・金・土曜 18:45～
- ケーブルテレビ白馬 8月20日～31日 7:05～ 14:05～ 18:30～
- 小谷村ケーブルテレビ 8月15日～31日 毎放送時間内

※ 放送予定は変更となる場合もあります。詳しくは、視聴いただく市村にお尋ねください。



金沢市西部環境エネルギーセンターでは、様々な環境を考えた取り組みが紹介されているわ。市街地で稼動している点も注目ね！

山県市クリーンセンターは、広域連合が計画中の施設と同じくらいの規模だから、とても参考になるね。



ご質問にお答えします。

計画中の新しい一般廃棄物の焼却施設について、疑問に思っていることや、必要な情報などありましたら、遠慮なくお尋ねください。

また、『お答えします！』で紹介した内容について、「もっと詳しく聞きたい。」「よくわからない。」といったところがあれば、お気軽にお寄せください。



お問い合わせ先



○ 北アルプス広域連合ごみ処理広域化推進係 (担当：西山、中島)

電話：0261-26-3545 FAX：0261-22-7011

E-mail：kitaalps@kita-alps.omachi.nagano.jp

○ 大町市 生活環境課 電話：0261-22-0420

○ 白馬村 環境課 電話：0261-72-5000

○ 小谷村 住民福祉課 電話：0261-82-2001